

ごみをつくらない努力から…

ごみを少なくする秘訣は、第1に、いらないものは買わない、断る（Refuse）。第2に、ごみとなるものを持ち込まない（Reduce）。第3に、ものの寿命を最大限に活かして、再利用する（Reuse）。第4に、不用となったものはリサイクルルートに乗せて、もう一度資源として活用する（Recycle）といえます。

この4つのRを実現するためには、私たち一人ひとりの生活を、資源を大切にして、環境に極力負担をかけないライフスタイルにしていくとともに、そういった気持を常に持って、実際に活かしていける社会システムを構築していかなければなりません。

身近な生活のこんなことから始めましょう

Refuse リフューズ

いらないものは 買わない・使わない

- ・買い物に行ったときなど、マイバックを持参しましょう
- ・何かを買うときに、ちょっと考えてみましょう。これは本当に必要な？
- ・買い物袋や過剰包装は「いりません」と断るのも立派なリフューズです

Reduce リデュース

ごみを減らす・持ち込まない

- ・食料品は無駄にならないように必要なだけ買う。使い切れないものが冷蔵庫に眠っていませんか？
- ・使い捨て商品はできるだけ買わず、同じ用途ならリサイクル製品を選ぶ
- ・衣料品は材質的に長く着ることができて、愛着の持てるものを必要なだけ買う
- ・買い物には過剰包装なものより簡易包装なものを買う

Reuse リユース

ごみとしないで再利用！

- ・衣料品などは、ほころびをつくろったり、子供服にリフォームするなどして長く使う
- ・電化製品などの耐久消費財は直せるものは修理して長く使う
- ・まだ使えるがどうしても不用になってしまったものは、フリーマーケットなどを活用する



4つの を実践

Recycle リサイクル

もう一度資源として活用する

- ・空き缶や空きビン、ペットボトルなどは資源ごみに出し、牛乳パックなどはスーパーなどの回収箱へ出す
- ・古新聞やダンボールなどの古紙は資源回収に出す
- ・生ごみは生ごみ処理機などを活用して、堆肥として利用する

地球にやさしい暮らしをするために、必要です！